

定額 一圓 五錢 十錢 二十錢 三十錢 五十錢 六十錢 七十錢 八十錢 九十錢 一圓 二圓 三圓 四圓 五圓 六圓 七圓 八圓 九圓 十圓 十一圓 十二圓 十三圓 十四圓 十五圓 十六圓 十七圓 十八圓 十九圓 二十圓 二十一年一月一號 發行所 東京市平野町三丁目 電話 三〇三六

一筆啓上(三)

在京 K 生

新宿三越へ御案内

そのぐるりの網に掛つてためつすがめつしてゐる夥しい人の群、あつちにあるのがはてい屋、その裏手の小さいのが松竹館、こつちが松屋、すつと向ふが新宿御苑、それからこつちへ來ると市電の車庫だ、ぐるつと廻るとすぐ眼下に武蔵野館それから新宿驛の長いブラットホーム、省線、東鐵調査課のバラック建、新歌舞伎座と言つた工合、そして一面の商店と煤煙、黒ずんだ立木の展回である

八階、半分が洋式家具、半分が「もよほしもの」場、内部の照明よろしくあつて二百人も入るかと思ふ椅子の並び、ステージは今九貴麗子一派の舞踊である。だが入口に立つてゐる、接待係が印禰天の臨時雇らしいのだ、モダンデパートには

餘りにも不似合なシルシバレンタンの男なのである

七階、こゝはオール食堂、デパート特有の雰圍氣を醸成して總てそれは金屬性の騒音である、入口に設けた方三間位の喫煙室には雜誌と紫煙とを放つてゐる、モダンマダムの有閑さ記者は慎ましく通り過ぎて六階へ下りるこゝは食堂の喧燥に反して陶磁器漆器である、茶器一揃廿六圓也を眺めて五階へ、文房具玩具お子供さんの部屋である、松屋に面した方に露臺式の休憩所を設けたのは確かに成功だ、こゝで一寸蒼空を仰ぐ氣持デパートの中はそれ程憂鬱なんである。

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める川崎文庫 (申込次第規則書進呈) 電話六三〇番

共信社商會 開業廣告

今般左記の如く營業仕候間 多少に拘らず御用命被下度親切を第一義として取扱ひ申可候

- ▲商人小口金融周旋
- ▲債權買入及び取立委任
- ▲貸倒證書及び手形買入
- ▲賣掛代金取立及び仲介
- ▲債權讓渡其他一般買入即金取立迅速

證書類御持參御來社被下度御相談に應可候 石城郡平町長橋町卅番地 城 共信社商會

看護婦急派の求めに應じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

秋のサロン

サロンの黒ビール

天高く 氣朗かに 美味芳醇の サロンの黒ビールを召せ

サロンの黒ビールを召せ

田町電三二番

蒲鉾製造販賣開始

愈々蒲鉾の期節が到來しましたので例年通り製造販賣を開始致しましたから従來同様御最負に預り度く願ひ上げます

蒲 鉾 平町壹丁目 藤 寅 電話一四一番

黒小倉學生服

今年はウンと安くなりました 型も新しく一裁縫も丈夫に 皆様にホめて頂ける自信ある 冬服を……澤山揃いました。

特製品 小學生用	2.00
特製品 中學生用	3.00

なかや洋服店 平二 電203

カキ貝 御料理

カキフライ カキなべ スカキ

右之通り御案内申上ます 十月十六日より

御料理 仕出し 一の井 電話一六七番

秋山時計店

時計の修繕は 親切丁寧迅速

平町有聲座前

父辰吉儀十月十六日俄然發病治療 不相叶今十九日午前十一時二十七 分死去致候茲二謹テ御通知申上候 追テ本月廿一日午後二時自宅出棺菩提寺 小島山性源寺ニ於テ佛式執行可仕候節 昭和五年十月十九日

親戚總代 友人總代

篠塚平八郎 高野直吉 橋本直吉 阿部源造 柴田七郎 諸橋幸次 柏原幸次郎

廣告は安價で効果のある本誌を御承用下さい。電話六三〇番

石炭運賃値下を 愈よ断行の模様

鐵道省が諒解した

常磐の石炭鐵道輸送賃金が値下になると否とは常磐炭礦の運命に關するところ大なので

營業者に は目下猛烈に運動中だが鐵道省もさきに改正した輸送賃金制限マイルが常磐の炭礦業者にとつてすこぶる不利になつ

てゐることを發見したので運動の趣旨を諒とし
近く制限 マイル數の延長を断行する模様である
これがいよゝ實現すれば常磐炭も北海道九州炭に對抗が出来販路の壓迫に相當緩和されることになる

税調委員當選者得票

本日の選舉會で決定

既報所得稅調查委員選舉會は本廿日午前十時から平稅務署に於て開會、佐々木龍若、吉村安治郎兩氏立會の上投票調査の結果當選者得票左記の如く決定した

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 正員 | 一三 | 猪狩 庄平 |
| | 一〇〇 | 柏原幸次郎 |
| | 八五 | 野崎 滿藏 |
| | 八三 | 加藤 丈夫 |
| | 七八 | 赤津庄兵衛 |
| | 七二 | 赤津 修一 |
| | 六〇 | 阿部唯次郎 |
| 補充員 | 一三三 | 根本 品藏 |
| | 一〇〇 | 叶多 清 |
| | 九三 | 本間左源治 |
| | 六七 | 成瀬 巴三 |
| | 四六 | 荒川淺次郎 |
| | 三七 | 馬目 玉彌 |

植田珠算競技

優勝者の氏名

石城郡植田方部の珠算競技會は十七日午前十時から開會、優勝者は左記の如くで

濱三郡木炭同業組合の今年度四月乃至九月の上半期における各郡別検査俵數は
石城郡廿三萬六千八百八十三俵、双葉郡十八萬七千七百七十四俵、相馬郡九萬三千五百八十八俵、合計五十一萬一千二百八十五俵
これを前年度上半期の石城廿二萬一千九百二十六俵、双葉二十四萬三千七百七十九俵、相馬七萬一千九百九十五俵、合計五十三萬六千八百八十八俵に比すれば約五分の二萬五千五百十五俵を減じた結果となつてゐるが會津中道り方面の二割乃至三割の激減に比すれば極めて好成绩であるこれは品質の向上と運搬の關係に基くものらしく價格の低下は現在の状況よりして止むをえぬ處で右検査數よりすれば決して悲觀すべきものでない

悲觀を要せぬ

木炭の需要

濱三郡木炭同業組合の今年度四月乃至九月の上半期における各郡別検査俵數は
石城郡廿三萬六千八百八十三俵、双葉郡十八萬七千七百七十四俵、相馬郡九萬三千五百八十八俵、合計五十一萬一千二百八十五俵
これを前年度上半期の石城廿二萬一千九百二十六俵、双葉二十四萬三千七百七十九俵、相馬七萬一千九百九十五俵、合計五十三萬六千八百八十八俵に比すれば約五分の二萬五千五百十五俵を減じた結果となつてゐるが會津中道り方面の二割乃至三割の激減に比すれば極めて好成绩であるこれは品質の向上と運搬の關係に基くものらしく價格の低下は現在の状況よりして止むをえぬ處で右検査數よりすれば決して悲觀すべきものでない

平婦人會の講師決定

女流評論家の村岡花子

平町女子青年團は來月二日同婦人會は翌三日何れも午後一時から平第二校講堂に於て開催するべきは
既記の 如くにて當日の講師交渉中であつた處羽仁もと子、吉岡彌生の兩女史共に都合つかず結局女流評論家として雷名高い村岡花子女史が萬障差繰つて出演を承諾、當日の講師として決定した因に村岡女史は女子大學の
出身で 多數の著書

温き布團を 貧者へ恵む

久野さんが

平町三丁目久野ひささんは財産一萬圓を有し金融業の傍ら布團製造販賣業を營んでゐたが不況の餘波で營業

ブラジル通信

平町出身 岡部達雄

モヂダスクルー

ゼス驛近在

サンパウロ市を去る事北東へ中央線を五十八キロメートル海抜約八百メートルの高原地帯であります、土ブクレ山が澤山有つて日本の山間と少しも異りません、

篠塚氏逝去

平町四丁目魚問屋三國屋主人篠塚辰吉氏は十六日俄かに發病十九日午前十一時廿七分逝去した葬儀は廿一日午後二時自宅出棺性源寺に於て佛式を以つて執行の筈享年六十二歳

御馳走よなつた

タコの中毒

坑夫苦悶の未卒倒

石城郡好間村古河炭礦坑夫高橋龜之丞(三九)は十八日午後二時頃植田町の友人を訪ね御馳走になつて歸宅したが夕刻頃から突然苦悶し始め卒倒したので家人は驚ろき高久醫師の應急手當を受けた結果タコの中毒と判明した由

合併の機運

漸く動く

隣接村
平町の市制前提として
平町が市制施行の前提として

赤堀氏の作品 東京

振はず昨年中の總賣上高はたつた五百圓で本年九月まで三百圓で採算が取れないと最近閉店したが殘品の布

市外瀧野川町西大原六百九十二番地に赤堀信平彫塑作品同好會新設され同氏の作品を廣く一般に頒布すると

川崎社長歸平

東京市外代官山アバウトにて開かれた童話會に出演のため上京中であつた川崎本社長は今朝三時歸平した

三井前町議計

平町三丁目三井履物店主三井常松氏は病氣中の處十九日午後十時遂に逝去、廿二日午後二時自宅出棺天理教墓地に於て神式に依り葬儀を執行する因に氏は平町の有力家として町會議員其他の公職に屢々擧げられ公共への盡瘁せる功績が尠くない

平町人事

▲死亡
△二丁目四三井常松(六八)
△三丁目三三 篠塚辰吉(六二)
△白銀町三八 鈴木孝(四三)
△彌生町二一 井田留雄(二七)

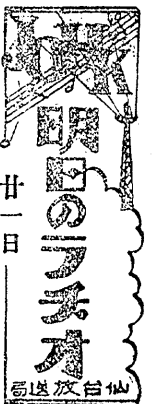
地質は重にテラロシヤツベ(眞土)と云ふて日本で云ふ一等地質であります、山には林が繁つて居り日本の様な草山はありませぬ其大森林を切り開き木の根を掘り起して全部アラドを掛け立派な畑にするのですから其努力は一方ではありませぬ、開墾に付いてはくはしく後信に致します此處では御許しを願つて置きますさて此土地へ初めて入植した理由から話をさせて頂き

賣五斤入のタバコ

御用命通り一戸も

○チラシは百枚に付十五銭

常磐毎日新聞社



明日のラジオ

今晩は南東の風、小雨模様明日は北西の風朝のうすは曇りがちです午後には晴れるでせう

- △前九・一〇 料理献立
△前九・二〇 支那料理
△前九・三〇 家庭講座
△前九・四〇 家庭講座
△前九・五〇 家庭講座
△前九・六〇 家庭講座
△前九・七〇 家庭講座
△前九・八〇 家庭講座
△前九・九〇 家庭講座
△前九・一〇 家庭講座

童謡と唱歌

十月二十日放送
廣島市進徳高等女学校生徒
指揮 渡邊彌藏
伴奏 尾上美枝
第一部(小學校二學年位
までの方々のために)
一、千代田のお城
千代田のお城のハトポツポ
ポツポとないてたよ
千代田御門の白いかへ
千代田の御ほりの青い水
はとポツポ
ポツポとないてたよ
一、カツコ鳥
山でカツコ
カツコ鳥ないた
山でカツコ
あの啼く聲は
雨の降る日にや雨傘はしや

- △後九・一〇 浄世節一ニ
△後九・二〇 浄世節一ニ
△後九・三〇 浄世節一ニ
△後九・四〇 浄世節一ニ
△後九・五〇 浄世節一ニ
△後九・六〇 浄世節一ニ
△後九・七〇 浄世節一ニ
△後九・八〇 浄世節一ニ
△後九・九〇 浄世節一ニ
△後九・一〇 浄世節一ニ

暗い闇夜にや提灯ほしや
山でカツコ
カツコ鳥ないた
高い山から里みて啼いた
二、かげろふ
ひなたぼつこのしらかへに
ひとつきのねがあらはれて
コン／＼チキヤ コンチキ
ヤ
こんとはねてはひとをどり
ねんねのおめざめひとをど
り
四、お月夜
一、トン
あけて下さいいどなたです
わたしや木の葉よ トン
コロリ
二、トン
あけて下さいいどなたで
す、わたしや風です
ンコロリ
三、トン

- 一、薄原
文部省 高等小學校唱歌
一、雲かゝる高嶺より、吹
下す秋風に、果もなくな
びきわたりて、波なせる
はなすゝき
二、一筋の中みちを、稀に
行く人と馬、沖へ漕ぐ小
舟の如く、見る中にかゝ
るひつ
三、霧たてば風絶えて、日
かげり山見えず、ほのじ
ろくたゞほのじろく、海
なせるすゝき原
一、漁火
一、ふくや真南夜明けの濱
に、鳴るは磯松大波小波
鳴來い來い草葉の沖へ、
けふの鯛のよりのよき、
矢聲そろへて漕行けや
二、潮ちうづまき鳴りこむ
潮は、花が吹雪か泡立つ
酒か、波の下にも日の影
ゆれて、鯛やたなが群
れあそぶ、矢聲そろへて

漕行けや
三、焼ける夕焼吹きちれ水
沫、舵の力は鯉の尾鱗、
船は迅風に乗り行く島か
せとの荒波一押しに、矢
聲そろへて漕行けや
二、里の小川
一、谷あひの里をせゝらぎ
なし、流れ行く小川なつ
かし我は、小魚すくひと
らんとして、いく度か濁
しつ、川よ、川よ里の小
川、我が友となりて流れ
よ永久に
二、折々の花を紅葉うつし
静かなる里を流る、小川
おのが村の幸はすべて汝
が水の深きめぐみぞ、川
よ、川よ、里の小川、人
をめで流れよ永久に
四、湖上の月
一、さやけき月の影なつか
しみ、何處ともなく湖邊
に立てば、宵のとばりは
あたりおほほど、ひそひ
そやかに想ひにふける、
さすらひ人の心うつして
湖上の月の今ぞ澄むなる
ポークライス
附合柿の白和へ
▽材料及び分量(五人前)
豚肉五〇匁、玉葱一個、
バター少々、トマトソ
ス五匁、青豆大匙二杯、
鹽、胡椒少々、柿一個、
ホール草小四把、豆腐
三分の一丁、砂糖、鹽、
胡椒少々
▽調理法 玉葱の皮をはぎ
みぢんに切し豚肉は三分の
四位に切りバターをフライ
パンに流し先づ豚肉をいた

め、玉葱を加へていた
め、鹽胡椒で味をつけま
これを別の器に移し又バ
ーを流して茶碗五杯の御飯
を入れていため火を弱くし
てトマトソースを入れ前の
肉と玉葱を入れ青豆も共に
交せ鹽、胡椒で味をつけ茶
碗につめ皿に打ち出しバ
ーを添へます

理想的耐水耐熱接合劑
キングパスト
◎水か微温湯で溶せばすぐ
使へる簡単な膠着劑
一名コナニカワ
◎四季を通じて一度ついたら
膠着力は絶對的
◎理想的完全耐水耐熱の可
驚威力を發揮し防腐の効
果著し

杵壽司の
煮込 おでんと
小料理で
是非一杯召上れ
(鮭の種は常に色々取揃へ
てあります)
出前迅速
電 六七九

小野屋薬店
電話一四四番

北澤樂天全集豫約趣意書
秋もいよ／＼深くなりお
互すみ心地よい時候にな
りました。さて今回我國
漫畫會の泰斗として獨自
の境涯に斷然異彩を放た
れてゐる北澤樂天元生が
一世一代の仕事として試
みられた樂天全集が左記
の方法で一般愛好者各位
に頒たれることになりま
したが各位も御承知の通
り先生は昨年八月佛國大
統領の後援によりフラン
ス巴里に於て先生の個人
展覽會を開催され亦引き
繼ぎ英米兩國に於ても同
展覽會を開催し、之れが爲
め歐米の全天地に非常な
人氣を拍し我國漫畫界の
權威を海外に知らしめた
のである、先生の畫想筆
致には他の追従を容さぬ
剛健と諷刺と潑刺さが畫
面全體に溢れ一點一角は

樂天全集頒布方法
全卷 拾貳册
每月一回 一册配本十月昭和六年九月終了
一册 金壹圓五拾錢
代金は 配本の際引替のこと
申込所 石城郡平町 賀澤忠治方
父常松儀豫て病氣の處藥石効
なく十九日午後十時死去致し候
間御通知に代へ此段謹告仕候
追而葬儀廿二日午後二時自宅出棺神式に
依り天理教墓地に於て執行仕候
昭和五年十月廿日
嗣子 三井文吉
親戚一同

まつやの生菓子

毎度御引立に預り難有御禮申上げます
季節も涼しくなりましたので松屋でもいろいろの美味い生菓子を始めました茶話會や御集合の際に美味と……原料精撰と……衛生と……勉強とをモットーとしてある松屋の生菓子をして！

祝儀 引菓子折 其の他別誂の品も精々勉強致しますから多少に不拘御買上げ下さいませ……
☑電話にての御注文は遠近によらずおいくらでも早速配達致します

平町長橋 松屋 電話五二二番

常に信用と責任ある良品廉賣
今や人氣の焦點なる……



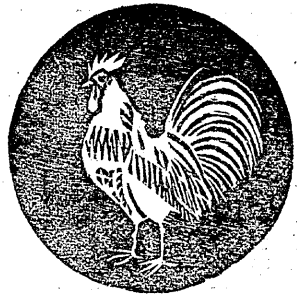
七印 理想のメガネは
精幸堂時計店眼鏡部へ
平町土橋通り

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)



一滴の
チキンソースは
よく消化を助け
食欲を増進
せしむ



特約店 海老屋商店
●はかり賣り致します

チキンソースは一般向きの嗜好に適する様精製完成せられたもので極めて風味もよく西洋支那料理は勿論野菜天ぷら魚類總ての揚物に用ひて一層美味です
夏のアツサリした御料理にチキンソースの一滴は忘れられないもの、一つで特にこのソースに依つて消化を助け食欲を増し
殊に氣候の變目の不健康時に殺菌力の偉大なる此の調味料は絶対安全食に缺くべからざるものであります……
食料品の店頭此の商品なきは一種のハザであり家庭では缺くことの出来ない常備品です

東京本所林町 荒井吟醸

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平町南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

美味、滋養

シユウクリーム

一ツ五錢

目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

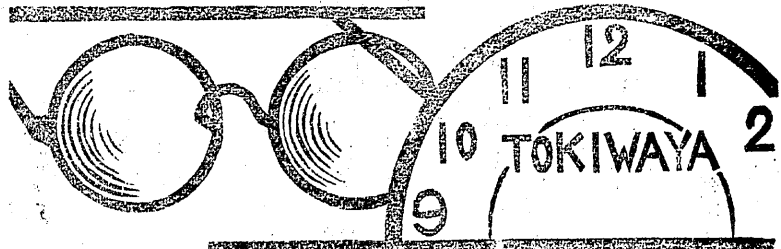
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 腸胃病 腸病

松村村科醫院 (平町南一七〇番)

専門眼科醫師擔任

無料検眼

無料検眼券 御利用下さい



信用アリ正確味萬點ノ時計
御客様本位ノ……眼鏡部

平 常盤屋時計店 電三三九

新製品 祇園だんご

最中 泉屋 電話六六八番

時計の生命は修理にあり
迅速親切丁寧を
モットーとする
金光堂時計店へ
御用命を願います
新電話一九五番

